令和６年度９月補正

支出科目	款：総務費　　項：防災費　　目：防災総務費
担当課	危機管理課
事業名	**地震防災対策強化事業（単県）【新規】**

目　的

能登半島地震において顕在化した課題等を踏まえ、大規模災害発生時の孤立集落における通信及び物資輸送の強化を図る。

事業説明

対象者

県民、市町

事業内容

（単位：千円）

内　　容		現計予算額	今回予算額
大規模災害発生時の孤立集落における通信及び物資輸送の強化	○大規模災害時における孤立集落との通信手段の確保に向け、衛星ネットワークを活用した通信サービス（スターリンク）を導入し、市町と連携した実証実験を実施 ○民間ドローンを活用した孤立集落への支援物資等の輸送体制の構築に向け、市町や事業者と連携した実証実験を実施	－	5,499

成果目標

○　事業目標　：孤立集落との通信手段の確保
　　民間ドローンを活用した物資輸送体制の構築

事業費　（単位：千円）

	事　業　費	財源内訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
今回予算額	5,499	0	0	0	0	0	0	0	5,499
現計予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

令和６年度９月補正

支出科目	款：総務費　　項：総務管理費　　目：財産管理費
担当課	財政課
事業名	**財政調整基金積立金（単県）**

目　的

地方財政法の規定に基づき、令和５年度決算剰余金の一部を財政調整基金へ積み立てる。

《令和５年度決算の概要》　（単位：百万円）

区　分	歳　入 ①	歳　出 ②	歳入歳出 差引額 （①－②）③	翌年度への 繰越財源 ④	実質収支 ③－④
令和５年度	1,163,023	1,147,740	15,283	10,375	4,908

事業説明

事業内容

（単位：千円）

内　容		現計予算額	今回予算額
財政調整基金 積　立　金	地方財政法の規定に基づき、令和５年度決算剰余金の一部を財政調整基金へ積み立てる。 《積立額》 ・令和５年度決算剰余金　4,908百万円の2分の1以上 →　2,500百万円	—	2,500,000

事業費　（単位：千円）

	事　業　費	財源内訳							
		国　庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
今回予算額	2,500,000	0	0	0	0	0	0	0	2,500,000
現計予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

令和６年度９月補正

支出科目	款：総務費　　項：地域振興費　　目：交通輸送対策費
担当課	公共交通政策課
事業名	**芸備線再構築協議会負担金（単県）【新規】**

目　的

「芸備線再構築協議会」において、沿線地域のまちづくり、観光振興の観点も含めた調査や議論を行い、持続可能で利便性の高い最適な地域公共交通を実現する。

事業説明

対象者

芸備線沿線地域、住民、利用者

事業内容

（単位：千円）

内　　容	現計予算額	今回予算額
「芸備線再構築協議会」が行う調査事業に要する経費の一部を負担 【調査事業の内容】 〇現状把握とその結果を踏まえた総合的な分析 ・芸備線や沿線地域の現状・公共交通の現状の把握 ・将来人口予測など庄原市の将来の地域の姿の把握 ・芸備線による多様な価値の創出に関する分析 〇芸備線の可能性を最大限追求するための実証事業についての検討 〇ヒアリングやアンケート等の意見聴取の実施手法や時期等の検討 【全体事業費】 20,000千円 （負担区分） 国　　：1/2 ＪＲ　　：1/4 沿線自治体：1/4 ※沿線自治体（岡山県・広島県・新見市・庄原市）の負担額については、路線距離等に基づき算出	—	2,945

成果目標

〇 事業目標：持続可能な地域公共交通の実現

事業費　（単位：千円）

	事　業　費	財源内訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
今回予算額	2,945	0	0	0	0	0	0	0	2,945
現計予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

令和６年度９月補正

支出科目	款：資本的支出　　項：建設改良費　目：資産購入費 款：病院事業費用　項：医業費用　　目：材料費
担当課	医療機能強化推進課、県立病院課（病院事業会計）
事業名	**高度医療・人材育成拠点整備事業（単県）【一部新規】**

目　的

少子高齢化の進展とともに疾患構造や医療需要等の急速な変化が見込まれる中、本県の医療を将来にわたり持続可能とするための「高度医療・人材育成拠点基本計画」に基づく新病院の整備を行う。

事業説明

対象者

県民、医療関係者等

事業内容

基本計画（令和５年９月公表）を踏まえ、JR広島病院の取得に係る債務負担行為を設定する。

（単位：千円）

内　　容			現計予算額	今回予算額
病院事業会計	新病院の設計	○基本計画を踏まえ、新病院の基本設計・地盤調査・埋蔵文化財の試掘に係る準備を行う。	25,551	—
	事務系システムの構築等	○地方独立行政法人の設立に向けて、人事給与、勤怠管理、財務会計、福利厚生システムなど事務系システムの構築等を行う。	753,777	—
	JR広島病院の取得【新規】	○JR広島病院の病院事業（建物、医療機器等）の取得に係る債務負担行為を設定する。 （取得予定時期：R7.4）	—	（債務5,747,500） 0
病院事業会計　合計			779,328	（債務5,747,500） 0
一般会計	新病院の運営体制整備及び連携のあり方等の検討	○基本計画を踏まえ、新病院の運営計画の具体化や連携のあり方等の検討を行う。 ○地方独立行政法人の体制構築や新病院開院までの再編対象病院の経営改善等の検討を行う。 ○県立広島病院の跡地活用の方向性の具体化に向けた検討を行う。 ○県民を対象に本県医療への理解を促進し、新病院整備の機運醸成を図るセミナーを開催する。	413,228	—
	病院整備費	○新病院の基本設計・地盤調査・埋蔵文化財の試掘に係る準備費用を病院事業会計に繰出。	25,551	—
一般会計　合計			438,779	—

成果目標

○　事業目標：構想区域の実態に即した医療機能や医療人材の適正配置の実現

事業費　（単位：千円）

		事　業　費	財源内訳							
			国　庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
今回予算額	病院事業会計	（債務 5,747,500 0	0	0	0	0	0	0	5,747,500 0	0) 0
	一般会計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
現計予算額	病院事業会計	779,328	0	0	0	0	25,551	0	693,927	59,850
	一般会計	438,779	0	0	0	0	438,779	0	0	0

令和６年度９月補正

支出科目	款：衛生費　　項：公衆衛生費　　目：予防費　ほか
担当課	健康危機管理課　ほか
事業名	**新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金等返還事業（単県）**

目　的

過年度中に受け入れた、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金等の国庫支出金について、精算後の不用額等を国へ返還する。

事業説明

対象者

国

事業内容

（単位：千円）

内　　容		現計予算額	今回予算額
国庫支出金の国への返還	○新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金等の精算後の不用額等の国への返還 【該当事業】 ・宿泊療養施設の設置・運営 ・新型コロナウイルスワクチン接種体制の確保 ・新型コロナ患者等の受入病床の確保 ・介護施設等職員の感染拡大防止 ・PCRセンターの運営　等	—	2,370,285

成果目標

○　事業目標：　適切な国費返還事務の執行

事業費　（単位：千円）

	事　業　費	財源内訳							
		国　庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
今回予算額	2,370,285	0	0	0	0	0	0	0	2,370,285
現計予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

令和６年度９月補正

支出科目	款：商工費　項：工鉱業費　目：工鉱業振興費
担当課	イノベーション推進チーム
事業名	ひろしまサンドボックス事業（単県）【一部新規】

目　的

新たなデジタル技術やビジネスモデルを活用し、産業や地域における課題解決に向けた実証実験を、県内外の民間企業等との共創により行い、県内への実装と横展開を目指すことを通じて、イノベーションを創出する企業や人材の集積を図る。

事業説明

対象者

県内外の企業・大学・自治体等

事業内容

（単位：千円）

内　　容		現計予算額	今回予算額
実証プロジェクト	○新たな市場の創出に向けて、障壁となる規制対応やルールメイクに挑戦するプロジェクトの実証フィールドの環境整備 （国への提案、特区等の制度活用、地元事業者等との関係構築等）	55,000	－
開発・実証モデルの実装	○マッチング支援 課題を抱える市町や公的機関等とコストパフォーマンスに優れた商品・サービスを提供するスタートアップ企業や中小企業等との協業支援 ○導入支援 試行的導入に係る経費支援 ・上限額：1,000千円/件 ・支援対象：商品・サービスの提供事業者 ・件数：30件程度	60,000	－
ＡＩを活用したソリューション開発支援【新規】	○県内外の様々なプレーヤーの参画による、地域課題等に対するＡＩを活用した新しいソリューション開発支援 【支援対象】 未開発のアイデアなど新規性や創造性に富んだＡＩソリューション開発 【支援額】 総額200,000千円（補助率1/2）	－	（債務225,000） 40,000
ひろしまサンドボックス推進協議会運営・支援	○会員向けサポートメニューの提供 ・県内企業や自治体等とのネットワーキング支援 ・専用サイトやSNS等による各種情報の提供 ○イベントやメディアプロモーション等の実施	22,000	－
合　　計		137,000	（債務225,000） 40,000

成果目標

○ 事業目標　：ＡＩを活用して解決してみたい課題等の掘り起し件数　20件
○ ワーク　　：51 イノベーション環境の整備
○ ワーク目標：イノベーション実現企業率　（R5実績）42.2%　（R6目標）43%　（R7目標）45%
イノベーション活動実行企業率　（R5実績）53.6%　（R6目標）48%　（R7目標）50%
（参考）
県の取組により事業計画を策定又はプロダクトを開発した人・企業の数
（R5実績）96者（R6目標）90者　（R7目標）100者
県の取組に関連して資金調達をした人・企業の数
（R5実績）15者（R6目標）16者　（R7目標）18者

事業費　（単位：千円）

	事　業　費	財源内訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
今回予算額	（債務225,000 40,000	0	0	0	0	0	185	0	225,000） 39,815
現計予算額	137,000	30,000	0	0	0	0	0	0	107,000

令和６年度９月補正

支出科目	款：土木費　項：空港費　目：航空対策費
担当課	空港振興課
事業名	**空港振興事業（単県）【一部新規】**

目　的

空港運営権者や関係機関と連携し、広島空港の航空ネットワークの拡充や空港アクセスの利便性向上等に取り組むことにより、国内外のビジネス、観光等の交流を拡大するとともに、県民の利便性を高める。

事業説明

対象者

広島空港利用者、航空会社、アクセス事業者、グランドハンドリング事業者、県内荷主事業者、航空貨物運送事業者

事業内容

（単位：千円）

内　　容		令和５年度２月補正予算	現計予算額	今回予算額
エアポートセールス	○空港運営権者と連携した航空会社等へのセールス活動	—	5,483	—
国際航空ネットワーク再構築支援	○国際定期路線の新規就航等に伴う航空会社への支援 （空港業務の委託経費など、運航経費の一部） ※香港線の復便に伴う支援対象の追加（２社→３社）	—	146,286	46,543
	○グランドハンドリング事業者の体制整備支援 （応援派遣の受入れに要する経費の一部）	40,306	—	—
空港アクセス利便性向上	○空港アクセスの路線拡充に向けた実証実験等に必要な経費の一部を負担 負担割合：県1/2、空港運営権者1/2	—	29,510	—
	○空港アクセスの既存路線維持に向けた関係者による検討会議の運営 関係者：県、市、空港運営権者、交通事業者等	—	6,667	—
広島空港振興協議会負担金	○広島空港の利用促進に係る活動を展開する協議会の活動経費の一部を負担 【広島空港振興協議会】 ア　構成団体：県、市町、空港運営権者、経済団体及び各業界団体等(全41団体) イ　主な活動：広島空港の航空需要の喚起や二次交通の利便性向上に向けた情報発信等、空港振興のための各種活動を官民一体となって展開	—	50,000	—
航空貨物利用促進支援【新規】	○広島空港への貨物専用機の就航を促進するため、定期運航に向けたトライアル実施に必要な経費の一部を支援	—	—	6,250
合計		40,306	237,946	52,793

成果目標

○ ワーク　　：92　世界とつながる空港機能の強化
○ ワーク目標：国際線路線数・便数
（R1実績）５路線26便/週（R6目標）６路線28便/週（R7目標）７路線31便/週
広島空港と主要拠点を結ぶ公共交通ルート数
（R1実績）10ルート（R6目標）11ルート（R7目標）12ルート

（参考）空港運営権者の目標：国際線路線数・便数　（R7目標）12路線58便/週
広島空港と主要拠点を結ぶ公共交通ルート数　（R7目標）13ルート

事業費　（単位：千円）

	事　業　費	財源内訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
今回予算額	52,793	0	0	0	0	0	0	0	52,793
現計予算額	237,946	0	0	0	0	0	0	0	237,946

令和６年度９月補正

支出科目	款：港湾特別整備事業費　　項：広島港費　　目：荷捌施設整備費
担当課	港湾漁港整備課
事業名	**ふ頭用地造成事業費（単県）【新規】**

目　的

広島港海田地区において、不足している公共ふ頭用地を拡張し、国際フィーダー機能の強化を図る。

事業説明

対象者

荷主企業、港湾運送事業者、船会社

事業内容

（単位：千円）

内　　容		現計予算額	今回予算額
広島港海田地区におけるふ頭用地拡張	○海田コンテナターミナル隣接地である、マツダ㈱が所有する海田地区KDセンターの土地（約8.5ha）及び建物の取得による、公共ふ頭用地の拡張（県への引渡し時期：R8年度予定）	—	（債務2,337,000） 5,453,000

成果目標

○　事業目標：県内企業の物流の効率化

事業費　（単位：千円）

	事　業　費	財源内訳							
		国　庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
今回予算額	（債務2,337,000 5,453,000	0	0	0	0	0	0	2,337,000 5,453,000	0) 0
現計予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

土木建築局

公共事業

１　趣旨

（１）令和６年度当初予算の補助公共事業及び直轄事業負担金の内示結果を踏まえ、当初予算を上回る内示となったものについて予算整理を実施する。

（２）落石等により緊急的に対応が必要となった箇所など地域の実情を踏まえ、道路施設や河川護岸の修繕等を実施する。

２　予算規模　　２，８４２百万円

（単位：百万円）

区　分	現計予算額 A	9月補正予算額 B			補正後予算額 C(A+B)	主な内容
			復旧・復興	通常		
補助公共	45,174	1,573	259	1,314	46,747	
道路	20,034	1,012	0	1,012	21,046	内示増に伴う予算整理
河川	3,626	332	259	74	3,958	内示増に伴う予算整理
漁港	1,199	20	0	20	1,219	内示増に伴う予算整理
街路・都市計画	4,428	208	0	208	4,636	内示増に伴う予算整理
直轄事業負担金	10,964	907	0	907	11,872	
砂防	1,913	16	0	16	1,929	内示増に伴う予算整理
港湾	1,167	891	0	891	2,058	内示増に伴う予算整理
維持修繕費	16,826	362	0	362	17,188	
道路	10,029	232	0	232	10,261	道路施設の修繕等
河川	3,928	130	0	130	4,058	河川内の堆積土等除去、護岸の修繕等
（合計）	72,964	2,842	259	2,583	75,806	

※端数処理の都合で、合計と内訳が一致しない場合がある
※9月補正の要求がある分野のみを計上